

仙神宗  
仙神寺柳山神社

經典 式次第

不動明王

大日如来

遍照金剛

[illegible]

目次  
主祭仏宝号

|                        |     |
|------------------------|-----|
| 第一章 經式次第               | 二   |
| 開經偈                    | 三   |
| 懺悔文                    | 三   |
| 十善戒                    | 四   |
| 發菩提心真言                 | 五   |
| 三摩耶戒真言                 | 五   |
| 光明真言                   | 六   |
| 仏説摩訶般若波羅蜜多心經           | 七   |
| (漢文) 摩訶般若波羅蜜多心經        | 八   |
| 延命十句觀音經                | 九   |
| (漢文) 延命十句觀音經           | 九   |
| (漢文) 妙法蓮華經觀世音菩薩普門品第二十五 | 九   |
| (漢文) (觀世音菩薩普門品偈)       | 十二  |
| (漢文) 般若理趣經             | 十四  |
| (漢文) 九條錫杖              | 二十七 |
| (漢文) 金剛界禮懺             | 二十九 |
| (漢文) 胎藏界禮懺             | 三十二 |
| (漢文) 仏説阿弥陀經            | 三十三 |
| (漢文) 聖無動尊大威怒王秘密陀羅尼經    | 三十六 |
| (漢文) 仏説聖不動經            | 四十  |
| (漢文) 南無三十六童子           | 四十  |
| (漢文) 南無八大童子            | 四十一 |
| (漢文) 稽首聖無動尊秘密陀羅尼經      | 四十一 |
| 不動尊劔功德の文               | 四十二 |
| 不動明王真言大咒・不動明王梵字(カーン)   | 四十四 |
| 不動尊祈經                  | 四十五 |
| (漢文) 禮文                | 四十六 |
| 密嚴院発露懺悔文               | 四十七 |
| 五大願                    | 四十九 |
| 祈願文                    | 五十  |
| 三力の偈                   | 五十一 |

|                       |     |
|-----------------------|-----|
| 回向文                   | 五十一 |
| 愛染明王・真言・印             | 五十二 |
| 大師御宝号                 | 五十四 |
| 大日讚                   | 五十五 |
| 不動讚                   | 五十五 |
| 佛讚                    | 五十五 |
| 般若心經陀羅尼               | 五十六 |
| 佛頂尊勝陀羅尼               | 五十八 |
| 一切如來心秘密全身舍利宝篋印陀羅尼     | 五十九 |
| 阿彌陀如來根本陀羅尼            | 六十  |
| 聖如意輪根本陀羅尼             | 六十一 |
| 仁王般若經陀羅尼              | 六十二 |
| 消災妙吉祥陀羅尼              | 六十三 |
| 慈氏菩薩根本陀羅尼             | 六十三 |
| 大金剛輪陀羅尼               | 六十四 |
| 千手千眼觀世音菩薩廣大圓滿無礙大悲心陀羅尼 | 六十四 |
| 光明真言和讚                | 六十六 |
| 般若心經秘鍵                | 六十八 |
| 御本尊真言                 | 七十一 |
| 釈迦如來                  |     |
| 阿彌陀如來                 |     |
| 大日如來                  |     |
| 藥師如來                  |     |
| 千手觀世音菩薩               |     |
| 十一面觀世音菩薩              |     |
| 地藏菩薩                  |     |
| 馬頭觀世音菩薩               |     |
| 聖觀世音菩薩                |     |
| 不動明王                  |     |
| 文殊菩薩                  |     |
| 弥勒菩薩                  |     |
| 虚空藏菩薩                 |     |
| 大通智勝如來                | 七十二 |
| 金剛界五仏                 | 七十二 |
| 大日如來                  |     |

|          |           |           |           |
|----------|-----------|-----------|-----------|
| 阿閼如来     | (天鼓雷音如来)  | . . . . . |           |
| 宝生如来     | . . . . . | .         |           |
| 觀自在王如来   | (阿弥陀如来)   | (無量寿如来)   | . . . . . |
| 不空成就如来   | (開敷華王如来)  | . . . . . | .         |
| 胎藏界五仏    | . . . . . | .         | 七十三       |
| 大日如来     | . . . . . | .         |           |
| 宝幢如来     | . . . . . | .         |           |
| 開散華王如来   | . . . . . | .         |           |
| 無量寿如来    | . . . . . | .         |           |
| 天鼓雷音如来   | . . . . . | .         |           |
| 十三仏真言    | . . . . . | .         | 七十三       |
| 不動明王     | (初七日)     | . . . . . | .         |
| 釈迦如来     | (二七日)     | . . . . . | .         |
| 文殊菩薩     | (三七日)     | . . . . . | .         |
| 普賢菩薩     | (四七日)     | . . . . . | .         |
| 地藏菩薩     | (五七日)     | . . . . . | .         |
| 弥勒菩薩     | (六七日)     | . . . . . | .         |
| 薬師如来     | (四十九日)    | . . . . . | .         |
| 觀世音菩薩    | (百力日)     | . . . . . | .         |
| 勢至菩薩     | (一周忌)     | . . . . . | .         |
| 阿弥陀如来    | (三回忌)     | . . . . . | .         |
| 阿閼如来     | (七回忌)     | . . . . . | .         |
| 大日如来     | (十三回忌)    | . . . . . | .         |
| 虚空藏菩薩    | (三十三回忌)   | . . . . . | .         |
| 生まれ十二支本尊 | . . . . . | .         | 七十七       |
| 六観音      | . . . . . | .         | 八十        |
| 聖観音      | . . . . . | .         | .         |
| 十一面観音    | . . . . . | .         | .         |
| 千手観音     | . . . . . | .         | .         |
| 如意輪観音    | . . . . . | .         | .         |
| 馬頭観音     | . . . . . | .         | .         |
| 不空罽索観音   | . . . . . | .         | .         |
| 五大明王     | . . . . . | .         | 八十一       |
| 不動明王     | . . . . . | .         | .         |
| 降三世明王    | . . . . . | .         | .         |

[illegible]

|                           |      |
|---------------------------|------|
| 和ロソクを使用しない瞑想の仕方           | 百六   |
| 内観法                       | 百七   |
| 言霊の一番良い唱え方                | 百九   |
| 究極の言霊(天之御中主求聞持法)          | 百十   |
| 結界の造り方                    | 百十一  |
| 結界印                       | 百十二  |
| パワーストポットの造り方              | 百十三  |
| 浄化印の色々(浄化印・封印・止之印)        | 百十四  |
| 九字真言・九字の切り方収め方・九字を戻す法・九字図 | 百十五  |
| 観想法の除霊法・お祓い               | 百二十  |
| 不動明王の除霊法・お祓い              | 百二十  |
| かたかむな健康法・治療法・除霊の仕方        | 百二十一 |
| お焚き上げ法                    | 百二十三 |
| 入魂法                       | 百二十四 |
| 仏神宗仏神寺柳山神社由来              | 百二十五 |
| 著作権侵害について                 | 百二十八 |
| 出版社 出版日等                  | 百二十九 |

神仏とは、日々の生活の中で、

自然、風景、日々の事象の中から、

肌で感じ、気配を感じ、第六感で感じ、

全身で感じるものであり、

そして全てを教わる、

それから神仏との対話が始まる。

# 第一章

## 經式次第

かいきようげ

## 開經偈

むじようじんじんみみようほう ひやくせんまんごうなんそうぐう がこんけんもんとくじゅじ がんげしんぶつしんじつぎ

無上甚深微妙法 百千万劫難遭遇 我今見聞得受持 願解神仏眞實義

(この上、比べるものなく深く尊い、この神仏の教えは、長い時をかけても出会ふことは困難であります。)

わたしは、いま、さいわいにもめぐり合い、手にする事ができました。

ただ願うところは、神仏の本當の教えを体得したいものです。)

ざんげぶん

## 懺悔文

がしやくしよぞうしよあくごう かいゆむしとんじんち じゅうしんごいししよしろう いっさいがこんかいさんげ

我借所造諸惡業 皆由無始貪瞋痴 從身語意之所生 一切我今皆懺悔

(私が、過去に行った過ちは、全て、始めもわからない深い貪り、怒り、愚かさの三毒によるものです。)

それは、身体の行い、口の行い、心の行いの、三業から生まれ起きたものです。

全てを、私は今、神仏の教えに、照らされて懺悔致します。)

じゅうぜんかい

# 十善戒

でしむこう じんみらいさい ふせつしょう ふちゅうとう ふじやいん ふもうご ふきご ふあつく

弟子某甲 尽未来際 不殺生 不偷盜 不邪淫 不妄語 不綺語 不惡口

ふりようぜつ ふけんどん ふしんい ふじやけん

不兩舌 不慳貪 不瞋恚 不邪見

(神仏しんぶつの弟子でしとなつた私わたしは、未来際むらいさいに至るまで、

いかなる生命せいめいの殺生せつしょうを故意こいに致いたしません。

人のものを故意こいに盗ぬすみません。

ふしだらな行爲こういをしません。

嘘偽うそいつわりを言いいません。

心こころにもない綺麗きれいごとを言いいません。

人の悪口わるぐちを言いいません。

信用しんようを失うしなうことを言いいません。

物惜ものおしみせず、欲よくばつたりしません。

怒いかり憎にくむことをしません。業報・因果・縁起・輪廻ごうほう いんが えんぎ りんねの、間違まちがつた考かんがえ方かたをしません。)

ほつぼだいしんしんごん

発菩提心真言

(三返)

おん ぼうち しった

ぼだはだやみ

(私は、悟りを求める心をおこします。)

さんまやかいしんごん

三摩耶戒真言

(三返)

おん さんまや さとばん。

(私は、神仏と一体平等であります。)

こうみようしんごん

# 光明真言

(七返・二十一返・百八返・千八十返)

おん あぼきや べいろしやのう まかぼだら

まに はんどま じんばら はらばりたや うん

(自身の身体じしん からだから七色なないろの虹にじの光こうがでていると観想くわんさう(イメージ)して、軽く目を閉じ、われ せかい こんでい「我と世界の根底ねがから願う、なすべきことを現実げんじつにする実行力じつこうりよくよ あまねくゆきわたる存在力そんざいりよくよ、生命せいめいに宿れる向上力こうじょうりよくよ、自他じたを大事だいじにする、生うみ出す意思力いしりよくよ、苦しみを見みのがさない観自在力かんじざいりよくよ 生きとし生けるものさいわの幸さいわいを、生き生きと活動かつどうあれ努力どりよくあれ」と念ねんじて唱となえる事こと。)

※観想くわんさうすること、実際じつさいに七色なないろの虹にじの光ひかりが身体からだから放たれるようになる。

▲記号が表示されていたら、光明真言を三遍復唱する事。

(お経は基本、雨がシトシト降る様に、一漢字の字を二拍でよみますので延ばすーが沢山入っております。)  
ぶっせつま か はんにやはら みつたしんぎよう

## 仏説摩訶般若波羅蜜多心經

かんじーざいぼーさつ　ぎようじんはんにやはーらーみつたーじー  
 しょうけんごーうんかいくう　どーいっさいくーやく　しやりーしー  
 しきふーいーくう　くうふーいーしき　しきそくぜーくう　くうそくぜーしき  
 じゅうそうぎようしき　やくぶーにようぜー　しやりーしー  
 ぜーしょうほうくうそう　ふーしょうふーめつ　ふーくーふーじよう  
 ふーぞうふーげん　ぜーこーくうちゅう　むーしきむーじゅうそうぎようしき  
 むーげんにーびーぜっしんに　むーしきしょうこうみーそくほう  
 むーげんかいなしいー　むーいーしきかい　むーむーみようやく  
 むーむーみようじん　ないしーむーろうしー　やくむーろうしーじん  
 むーくーしゅうめつどう　むーちーやくむーとく　いーむーしょとくこー  
 ぼーだいさつたー　えーはんにやはーみつたーこー  
 しんむーけーげー　むーけーげーこー　むーうーくーふー  
 おんりーいっさいてんどうむーそう　くーぎようねーはん  
 さんぜーしょうぶつ　えーはんにやはーらーみつたーこー  
 とくあーのくたーらーさんみやくさんぼーだい

こーちーはんにやはーらーみったー ぜーだいじんしゅ ぜーだいみようしゅ  
 ぜーむーじようしゅ ぜーむーとうどうしゅ のうじよういっさいくー  
 しんじつふーこー こーせつはんにやはーらーみったーしゅ  
 そくせつしゅうわつ  
 ぎやーてい ぎやーてい はーらーぎやーてい はーらーそうぎやーてい  
 ぼーじーそわか  
 はんにやしんぎよう。▲

ぶつせつまーかーはんにやーはーらーみったーしんぎよう  
 仏説摩訶般若波羅蜜多心經

かんじーざいぼーさつ ぎようじんはんにやーはーらーみったーじー しょうけんごうんかいこう どーいっさいくーやく しやりーしー  
 觀自在菩薩 行深般若波羅蜜多時 照見五蘊皆空 度一切苦厄 舍利子  
 しきふーいーくう くうふーいーしき しきそくぜーくう くうそくぜーしき じゆそうぎようしき やくふーにようぜー しやりーしー  
 色不異空 空不異色 色即是空 空即是色 受想行識 亦復如是 舍利子  
 ぜーしよほうくうそう ふーしよふーめつ ふーくーふーじよう ふーぞうふーげん ぜーこーくううちゆう むーしきむーしゆうそうぎようしき むーげんにーびーぜつしんいー  
 是諸法空相 不生不滅 不垢不淨 不增不減 是故空中 無色無受想行識 無限耳鼻舌身意  
 むーしきしよこうみーそくほう むーげんかい ないしーむーいーしきかい むーむーみようやくむーむーみようじん ないしーむーろうしー やくむーろうしーじん むーくーしゆうめつどう  
 無色声香味触法 無眼界 乃至無意識界 無無明亦無無明尽 乃至無老死 亦無老死尽 無苦集滅道  
 むーちーやくむーとく いーむーしよとくこー ぼーだいさつたー えーはんにやはーらーみったーこー しんむーけーげー むーけーげーこー むーうーくーふー おんりーいっさいてんどうむーそう  
 無智亦無得 以無所得故 菩提薩埵 依般若波羅蜜多故 心無罣礙 無罣礙故 無有恐怖 遠離一切顛倒夢想  
 くーぎようねーはん さんぜーしよぶつ えーはんにやはーらーみったーこー とくあーのくたーらーさんみやくさんぼーだいこー ちーはんにやはーらーみったー  
 究竟涅槃 三世諸仏 依般若波羅蜜多故 得阿耨多羅三藐三菩提故 知般若波羅蜜多  
 ぜーだいじんしゅ ぜーだいみようしゅ ぜーむーじようしゅ ぜーむーとうどうしゅ のうじよいつさいくー しんじつふーこーこー せつはんにやはーらーみったーしゅ  
 是大神呪 是大明呪 是無上呪 是無等等呪 能除一切苦 真實不虛故 說般若波羅蜜多呪  
 そくせつしゅわー ぎやていぎやてい はーらーぎやてい はーらーそうぎやてい ぼーちーそーわーかー はんにやしんぎよう  
 即說呪日 羯諦羯諦 波羅羯諦 波羅僧羯諦 菩提薩婆訶 般若心經 ▲

えんめいじゅつつかんのんきよう

## 延命十句観音経

かんぜーおん なーむーぶつ よーぶつうーいん よーぶつうーえん  
ぶつぽうそうえん じょうらくがーじょう ちようねんかんぜーおん  
ぼーねんかんぜーおん ねんねんじゅうしんきー ねんねんふーりーしん。▲

## 延命十句観音経

えんめいじゅつつかんのんきよう  
かんぜーおん なーむーぶつ よーぶつうーいん よーぶつうーえん  
観世音 南無仏 与仏有因 与仏有縁 仏法僧縁 常樂我常 朝念観世音 暮念観世音  
ねんねんじゅうしんきー ねんねんふーりーしん  
念念従心起 念念不離心 ▲

## 妙法蓮華経観世音菩薩普門品第二十五

※（観世音菩薩普門品偈）だけ唱えても効果があり。

にーじー むーじんいーぼーさつ そくじゅうざーきー へんだんうーけん がつしうかうぶつ にーさーぜーごん せーそんかんぜーおんぼーさつ いーがーいんねん みようかんぜーおん  
爾時 無尽意菩薩 即從座起 偏袒右肩 合掌向佛 而作是言 世尊観世音菩薩 以何因縁 名観世音  
ぶつこくむーじんいーぼーさつ ぜんなんしー にやくうーむーりよう ひやくせんまんおくしゅじょう じゅしよくーのう もんぜーかんぜーおんぼーさつ いっしんしうみよう かんぜーおんぼーさつ  
佛告無盡意菩薩 善男子 若有無量 百千萬億衆生 受諸苦惱 聞是観世音菩薩 一心稱名 観世音菩薩  
そくじーかんごーおんじょう かいとくげーだつ にやくうーじーぜーかんぜーおんぼーさつみようしや せつにゆうだいかー かーふーのうしう いうぜーぼーさついーじんりきこー  
即時観其音聲 皆得解脱 若有持是観世音菩薩名者 設入大火 火不能燒 由是菩薩威神力故  
にやくいーだいすいしうひよう しようごーみようごう そくとくせんじよー にやくうーひやくせんまんおくしゅじょう いーぐーこん こん るーりー しやーこー めーのう さんごー  
若為大水所漂 稱其名号 即得淺處 若有百千万億衆生 為求金 銀 瑠璃 碑磔 瑪瑙 珊瑚

こーはく しんじゅとうほうにゆうおーだいかい けーしーこくふう すいごーせんぼう ひようだーらーせつきーこく べーちゅうにやくうーないしー いちにんしょうかんぜーおんぼーさつみようしやー  
 琥珀 真珠等宝入於大海 仮使黒風 吹其船舫 飄墮羅刹鬼国 其中若有乃至 一人称觀世音菩薩名者  
 ぜーしよにんとく かいとくげーだつらーせつしーなん いーぜーいんねん みようかんぜーおん にやくぶーうーにん りんとくひーがい しょうかんぜーおんぼーさつみようしやー  
 是諸人等 皆得解脱羅刹之難 以是因縁 名觀世音 若復有人 臨当被害 称觀世音菩薩名者  
 ひーしよしつとうじようじんだんだんねー にーとくげーだつ にやくさんぜんだいいせんこくどー まんちゅうやーしやーらーせつ よくらいのうにんもんこー しょうかんぜーおんぼーさつみようしやー  
 彼所執刀杖尋段段壞 而得解脱 若三千大千国土 滿中夜叉羅刹 欲來惱人聞其 称觀世音菩薩名者  
 ぜーしよあくきー しゃうふーのういーあくげんじーしー きようぶーかーがい せつぶーうーにん にやくうーざいにやくむーざい ちうかいーかーさーけんげーこーしん  
 是諸惡鬼 尚不能以惡眼視之 況復加害 設復有人 若有罪若無罪 枷械枷鎖檢繫其身  
 しょうかんぜーおんぼーさつみようしやー かいつだんねーそくとくげーだつ にやくさんぜんだいいせんこくどー まんちゅうおんぞく うーいししやうしめー しょうしよーしやうにん  
 称觀世音菩薩名者 皆悉斷壞即得解脱 若三千大千国土 滿中怨賊 有一商主 將諸商人  
 さいじーじゅうほう きようかーけんろー ごーちゅういちにん さーぜーしやうごん しょーぜんなんしー もつとくくーふー によーとうおうとう いつしんしょうかんぜーおんぼーさつみようごう  
 齊持重宝 經過險路 其中一人 作是唱言 諸善男子 勿得恐怖 汝等应当 一心称觀世音菩薩名号  
 ぜーぼーさつ のういーむいーいー せーおーしめじよう によーとうにやくしやうみようしやー おーしーおんぞく とうとくげーだつ しめしょうにんもんぐーはつしやうごん  
 是菩薩 能以無畏 施於衆生 汝等若 称名者 於此怨賊 当得解脱 衆商人聞俱發聲言  
 なーむーかんぜーおんぼーさつ しょうごーみようこー そくとくげーだつ むーじんいー かんぜーおんぼーさつまーかーさつ いーじんしーりき ぎーぎーによーぜー にやくうーしゅうじよう  
 南無觀世音菩薩 称其名故 即得解脱 無尽意 觀世音菩薩摩訶薩 威神之力 巍巍如是 若有衆生  
 たーおーいんよく じようねんくーげうかんぜーおんぼーさつ べんとくりーよく にやくたーしんにー じようねんくーげうかんぜーおんぼーさつ べんとくりーしん にやくたーべーちー  
 多於淫欲 常念恭敬觀世音菩薩 便得離欲 若多瞋恚 常念恭敬觀世音菩薩 便得離瞋 若多愚痴  
 じようねんくーげうかんぜーおんぼーさつ べんとくりーちー むーじんいー かんぜーおんぼーさつ うーによーぜーとうだいいーじんりき たーしよーねうやく ぜーこーしゅうじよう  
 常念恭敬觀世音菩薩 便得離癡 無尽意 觀世音菩薩 有如是等大威神力 多所饒益 是故衆生  
 じようおうしんねん にやくうーによーにん せつよくぐーなん らいはいくーようかんぜーおんぼーさつ べんしやうふくとくちーえーしーなん せつよくぐーによー  
 常応心念 若有女人 設欲求男 禮拜供養觀世音菩薩 便生福德智慧之男 設欲求女  
 べんしやうたんじよううーそうしーによー しゅくじきとくほん しゅうにんあいけう むーじんいー かんぜーおんぼーさつ うーによーぜーりき にやくうーしゅうじよう  
 便生端正有相之女 宿植德本 衆人愛敬 無尽意 觀世音菩薩 有如是力 若有衆生  
 くーぎようらいはいかんぜーおんぼーさつ ふくふーとうえん ぜーこーしゅうじよう かいおうじゅーじーかんぜーおんぼーさつみようごう むーじんいー にやくうーにん  
 恭敬禮拜觀世音菩薩 福不唐捐 是故衆生 皆応受持觀世音菩薩名号 無尽意 若有人  
 じゅーじーろくじゅうにーおくごうがーしやーぼーさつみようじー ぶーじんぎよう くーようおんじき いーふく がんぐー いーやく おーによーいーうんがー ぜーぜんなんしー ぜんによーにん  
 受持六十二億恒河沙菩薩名字 復尽形 供養飲食 衣服 臥具 医薬 於汝意云何 是善男子 善女人  
 くーどくたーふー むーじんいーこんじんだー せーそん ぶつごん にやくぶーうーにん じゅーじーかんぜーおんぼーさつみようごう ないしーいちじーらいはいくーよう ぜーにーにんぶく  
 功德多不 無尽意言甚多 世尊 仏言 若復有人 受持觀世音菩薩名号 乃至一時禮拜供養 是二人福  
 せいとうむーいー おーひやくせんまんおくごう ふーかーぐうじん むーじんいー じゅーじーかんぜーおんぼーさつみようごう とくによーぜーむーりようむーへんふくとくしーりー  
 正等無異 於百千萬億劫 不可窮尽 無尽意 受持觀世音菩薩名号 得如是無量無辺福德之利  
 むーじんいーぼーさつ ひやくぶつごん せーそん かんぜーおんぼーさつ うんがーゆうしーしやーぼーせーかい うんがーにーいしゅうじようせつぼう ほうべんしーりき ごーじーうんがー  
 無尽意菩薩 白仏言 世尊 觀世音菩薩 云何遊此娑婆世界 云何而為衆生說法 方便之力 其事云何

ぶつこうむーじんいーぼーさつ ぜんなんしー にやくうーこくどーしゅうじよう おういーぶつしんとくどーしやー かんぜーおんぼーさつ そくげんぶつしんにーいーせつぽう  
 仏告無尽意菩薩 善男子 若有国土衆生 応以仏身得度者 觀世音菩薩 即現仏身而為說法  
 おういーびやくしーぶつしんとくどーしやー そくげんびやくしーぶつしんにーいーせつぽう おういーしゅうもんしんとくどーしやー そくげんしゅうもんしんにーいーせつぽう  
 應以辟支佛身得度者 即現辟支佛身而為說法 應以声聞身得度者 即現声聞身而為說法  
 おういーばんおうしんとくどーしやー そくげんばんおうしんにーいーせつぽう おういーたいしやくしんとくどーしやー そくげんたいしやくしんにーいーせつぽう おういーじーざいてんしんとくどーしやー  
 應以梵王身得度者 即現梵王身而為說法 應以帝釈身得度者 即現帝釈身而為說法 應以自在天身得度者  
 そくげんじざいてんしんにーいーせつぽう おういーだいじーざいてんしんとくどーしやー そくげんだいじーざいてんしんにーいーせつぽう おういーてんだいしゅうぐんしんとくどーしやー  
 即現自在天身而為說法 應以大自在天身得度者 即現大自在天身而為說法 應以天大將軍身得度者  
 そくげんてんだいしゅうぐんしんにーいーせつぽう おういーびーしやもんしんとくどーしやー そくげんびーしやもんしんにーいーせつぽう おういーしゅうおうしんとくどーしやー  
 即現天大將軍身而為說法 應以毘沙門身得度者 即現毘沙門身而為說法 應以小王身得度者  
 そくげんしゅうおうしんにーいーせつぽう おういーちようじやーしんとくどーしやー そくげんちようじやーしんにーいーせつぽう おういーこーじーしんとくどーしやー  
 即現小王身而為說法 應以長者身得度者 即現長者身而為說法 應以居士身得度者  
 そくげんこーじーしんにーいーせつぽう おういーさいかんしんとくどーしやー そくげんさいかんしんにーいーせつぽう おういーばーらーもんしんとくどーしやー そくげんばーらーもんしんにーいーせつぽう  
 即現居士身而為說法 應以宰官身得度者 即現宰官身而為說法 應以婆羅門身得度者 即現婆羅門身而為說法  
 おういーびーくー びーくーにー うーばーそく うーばーいーしんとくどーしやー そくげんびーくー びーくーにー うーばーそく うーばーいーしんにーいーせつぽう  
 應以比丘 比丘尼 優婆塞 優婆夷身得度者 即現比丘 比丘尼 優婆塞 優婆夷身而為說法  
 おういーちようじやー こーじー さいかん ばーらーもんふーにーしんとくどーしやー そくげんちようじやー こーじー さいかん ばーらーもん ふーにーしんにーいーせつぽう  
 應以長者 居士 宰官 婆羅門婦女身得度者 即現長者 居士 宰官 婆羅門 婦女身而為說法  
 おういーどうなんどうにーしんとくどーしやー そくげんどうなんどうにーしんにーいーせつぽう おういーてん りゅう やーしやー げんだつばー あーしゅーらー かーるーらー きんなーらー  
 應以童男童女身得度者 即現童男童女身而為說法 應以天 龍 夜叉 乾闥婆 阿修羅 迦樓羅 緊那羅  
 まーごーらーがー にんびーにんとうしんとくどーしやー そくかいげんしーにーいーせつぽう おういーしつこんごうしんとくどーしやー そくげんしつこんごうしんにーいーせつぽう  
 摩睺羅伽 人非人等身得度者 即皆現之而為說法 應以執金剛神得度者 即現執金剛神而為說法  
 むーじんいー ぜーかんぜーおんぼーさつ じようじゆにーぜーくーどく いーしゅーじゆーぎよう ゆうしよーこくどー どーだつしゅうじよう ぜーこーにようとう  
 無尽意 是觀世音菩薩 成就如是功德 以種種形 遊諸国土 度脫衆生 是故汝等  
 おうとういつしんくーようかんぜーおんぼーさつ ぜーかんぜーおんぼーさつまーかーさつ おーふーいーきゆうなんしーちゅう のうせーむーいー ぜーこーしーしやーばーせーかい かいごうしー  
 應當一心供養觀世音菩薩 是觀世音菩薩摩訶薩 於怖畏急難之中 能施無畏 是故此娑婆世界 皆号之  
 いーせーむーいーしやー むーじんいーぼーさつ びやくぶつこん せーそん がーこんとうくーようかんぜーおんぼーさつ そくげーきやうしゅうほうしゅーやうらくげーじきひやくせんりようこん  
 為施無畏者 無尽意菩薩 白佛言 世尊 我今當供養觀世音菩薩 即解頸衆宝珠瓔珞價直百千兩金  
 にーいーよーしー さーぜーこん にんしやー じゅーしーほうせーちんぼうようらく じーかんぜーおんぼーさつ ふーこうじゆーしー むーじんいー ぶーびやくかんぜーおんぼーさつこん  
 而以與之 作是言 仁者 受此法施珍宝瓔珞 時觀世音菩薩 不肯受之 無尽意 復白 觀世音菩薩言  
 にんしやー みんなーとうこー じゅーしーようらく にーじー ぶつがうかんぜーおんぼーさつ どうみんしーむーじんいーぼーさつ ぎゅうしーしゅう てん りゅう やーしや げんだつばー  
 仁者 愍我等故 受此瓔珞 爾時 佛告觀世音菩薩 當愍此無尽意菩薩 及四衆 天 龍 夜叉 乾闥婆  
 あしゅーらー かーるーらー きんなーらー まーごーらーがー にんびーにんとうこー じゅーぜーようらく そくじーかんぜーおんぼーさつ みんしよーしーしゅう ぎゅうおーてん りゅう  
 阿修羅 迦樓羅 緊那羅 摩睺羅伽 人非人等故 受是瓔珞 即時觀世音菩薩 愍諸四衆 及於天 龍

人非人等 受其瓔珞 分作二分 一分奉釈迦牟尼佛 一分奉多宝佛塔 无尽意 觀世音菩薩 有如是自在神力  
遊於娑婆世界  
にーじー むーじんいーぼーさつ いーげーもんわつ

爾時 无尽意菩薩 以偈問曰

(觀世音菩薩普門品偈)

世尊妙相具 我今重問彼 佛子何因緣 名為觀世音 具足妙相尊 偈答無盡意 汝聽觀音行  
善心諸方所 弘誓深如海 歷劫不思議 侍多千億佛 發大清淨願 我為汝略說 聞名及見身  
心念不空過 能滅諸有苦 假使興害意 推落大火坑 念彼觀音力 火坑變成池 或漂流巨海 龍魚諸鬼難  
念彼觀音力 波浪不能沒 或在須彌峰 為人所推墮 念彼觀音力 如日虛空住 或被惡人逐 墮落金剛山  
念彼觀音力 不能損一毛 或值怨賊繞 各執刀加害 念彼觀音力 咸即起慈心 或遭王難苦 臨刑欲壽終  
念彼觀音力 刀尋段段壞 或囚禁枷鎖 手足被柱械 念彼觀音力 釈然得解脫 呪詛諸毒藥 所欲害身者  
念彼觀音力 還着於本人 或遇惡羅刹 毒龍諸鬼等 念彼觀音力 時悉不敢害 若惡獸圍繞 利牙爪可怖  
念彼觀音力 疾走無邊方 玩蛇及蝮蠍 氣毒煙火燃 念彼觀音力 尋聲自回去 雲雷鼓掣電 降雹澍大雨  
念彼觀音力 念時得消散 衆生被困厄 無量苦逼身 觀音妙智力 能救世間苦 具足神通力 廣修智方便  
十方諸国土 無刹不現身 種種諸惡趣 地獄鬼畜生 生老病死苦 以漸悉令滅 真觀清淨觀  
廣大智慧觀 悲觀及慈觀 常願常瞻仰 無垢清淨光 慧日破諸闇 能伏災風火 普明照世間  
悲體戒雷震 慈意妙大雲 澍甘露法雨 滅除煩惱焰 諍訟經官処 怖畏軍陣中 念彼觀音力  
衆怨悉退散 妙音觀世音 梵音海潮音 勝彼世間音 是故須常念 念念勿生疑 觀世音淨聖

おーくーのうしーやく　のういーさーえーごー　ぐーいつさいくーどく  
 於苦惱死厄　能為作依怙　具一切功德　慈眼視衆生　福聚海無量　是故応頂礼  
 にーじー　じーじーぼーさつ　そくじゆうざーきー　ぜんびやくぶつごん　せーそん　にやくうーしゆうじょう　もんぜーかんぜーおんぼーさつぽん　じーざいしーごう  
 爾時　持地菩薩　即從座起　前白佛言　世尊　若有衆生　聞是觀世音菩薩品　自在之業　普門示現  
 じんつうりきしやー　とうちーぜーにん　くーどくふーしょう　ぶつせつぜーふーもんぼんじー　しゆうちゆう　はちまんしーせんしゆうじょう  
 神通力者　当知是人　功德不少　佛說是普門品時　衆中　八萬四千衆生  
 かいほつむーとうどうあーのくたーらーさんみやくさんばーだいしん  
 皆發無等等阿耨多羅三藐三菩提心　▲

# 般若理趣經

【以下本字に赤ルビは読まぬこと】

大興善寺三藏沙門大廣智不空奉

詔譯

理趣經總印



【梵字は全て声に出さず、口中にて唱える事】



「おん まきやそヴあ ばさらさたば じゃくうんばんこく そらた さとばん」

歸命毘盧遮那佛

無染無着眞理趣

生生値遇無相教

世世持誦不忘念

弘法大師

増法樂

當所

鎮守

増法樂

大樂金剛

不空眞實

三摩耶經

般若波羅蜜多理趣品

如是我聞

一時薄伽梵

成就殊勝

一切如來

金剛加持

三摩耶智

已得一切

如來灌頂

寶冠爲

三界主

已證一切

如來一切

智智

瑜伽自在

能作一切

如來一切

印平等種種

事業

於無盡

無餘一切

衆生界一切

意願作業

皆悉圓滿

常恆三世一切

時身語意業

金剛大毘盧遮那如來

在於欲界他化

自在天王宮中

一切如來

常所遊處

吉祥稱歎

大摩尼殿

種種間錯

鈴鐸繪幡

微風搖擊

珠鬘瓔珞

半滿月等

而爲莊嚴

よーはつじゅうくー しーぼーさつしゅうくー そういー こんごうしゅぼーさつ まーかーさつ かんじーざいぼーさつ まーかーさつ こくぞうぼーさつ まーかーさつ  
 與八十俱 祇菩薩衆俱 所謂 金剛手菩薩 摩訶薩 觀自在菩薩 摩訶薩 虛空藏菩薩 摩訶薩  
 こんごうけんぼーさつ まーかーさつ もんじゅしーりーぼーさつ まーかーさつ さいはつしんてんほうりんぼーさつ まーかーさつ こくうこーぼーさつ まーかーさつ  
 金剛拳菩薩 摩訶薩 文殊師利菩薩 摩訶薩 纔發心轉法輪菩薩 摩訶薩 虛空庫菩薩 摩訶薩  
 さいいつさいまーぼーさつ まーかーさつ よーじよーぜーとう だいぼーさつしゅう きょうけいーいーじやう じーいーせつぽう しよーちゅうこうぜん ぶんぎーこうみやう  
 摧一切魔菩薩 摩訶薩 與如是等 大菩薩衆 恭敬圍繞 而爲說法 初中後善 文義巧妙 純一圓滿  
 せいせいけつぱく  
 清淨潔白

せつ いつさいほうせいせいいくーもん そういー みやうてき せいせいいくー しーぼーさついー よくせん せいせいいくー しーぼーさついー しょく せいせいいくー しーぼーさついー  
 說 一切法清淨句門 所謂 妙適 清淨句 是菩薩位 慾箭 清淨句 是菩薩位 觸 清淨句 是菩薩位  
 あいはく せいせいいくー しーぼーさついー いつさいじーざいしゅー せいせいいくー しーぼーさついー けん せいせいいくー しーぼーさついー てきえつ せいせいいくー しーぼーさついー  
 愛縛 清淨句 是菩薩位 一切自在主 清淨句 是菩薩位 見 清淨句 是菩薩位 適悅 清淨句 是菩薩位  
 あい せいせいいくー しーぼーさついー まん せいせいいくー しーぼーさついー そうげん せいせいいくー しーぼーさついー いーしーたく せいせいいくー しーぼーさついー  
 愛 清淨句 是菩薩位 慢 清淨句 是菩薩位 莊嚴 清淨句 是菩薩位 意滋澤 清淨句 是菩薩位  
 こうみやう せいせいいくー しーぼーさついー しんらく せいせいいくー しーぼーさついー しょく せいせいいくー しーぼーさついー せい せいせいいくー しーぼーさついー  
 光明 清淨句 是菩薩位 身樂 清淨句 是菩薩位 色 清淨句 是菩薩位 聲 清淨句 是菩薩位  
 きやう せいせいいくー しーぼーさついー びー せいせいいくー しーぼーさついー かーいーこー いつさいほうじー せいせいせいこー はんによーはーらーみつたー せいせい  
 香 清淨句 是菩薩位 味 清淨句 是菩薩位 何以故 一切法自 性清淨故 般若波羅蜜多 清淨

こんごうしゅう にやくゆうぶんしー せいせいしゅつせいいくー はんによーりーしゅー ないしーぼーだいどうじやう いつさいかいしやう ないぼんのうしやう ほうしやうこうしやう せつこうせきしゅう  
 金剛手 若有聞此 清淨出生句 般若理趣 乃至菩提道場 一切蓋障 乃煩惱障 法障業障 設廣積習  
 ひつふーたーよー じーことうしゅー せつさくじゅうざい しょうめつふーなん にやくのうじゅうちー じつじつ とくしやう さくいーしーゆい そくよーげんせいしやう いつさいほうびやうどう  
 必不墮於 地獄等趣 設作重罪 消滅不難 若能受持 日日 讀誦 作意思惟 即於現生證 一切法平等  
 こんごうさんまーちー よーいつさいほう かいとくじーざい じゅーよーむーりやう てきえつかんきー いーじゅうろくだい ぼーさつせい かくとくによーらい しうこんごういー じーはくきやーぼん  
 金剛三摩地 於一切法 皆得自在 受於無量 適悅歡喜 以十六大 菩薩生 獲得如來 執金剛位 時薄伽梵  
 いっさいによーらい だいじやうげんしやう さんまーやー いつさいまーんーだらじー こんごうしやうさつたー よーさんかいちゅう ちやうふくむーよー いっさいぎーせいじゅー  
 一切如來 大乘現證 三摩耶 一切曼荼羅持 金剛勝薩埵 於三界中 調伏無餘 一切義成就  
 こんごうしゅーぼーさつ まーかーさつ いーよくじゅうおー べーしーぎーこー きーいーびーせう さつしゅーさー こんごうまんにん ゆうしゅーちゅうてき ほんそー だいこんごうさく  
 金剛手菩薩 摩訶薩 爲欲重顯 明此義故 熙怡微笑 左手作 金剛慢印 右手抽擲 本初 大金剛作  
 ゆうしんせい せつ だいらくこんごう ふーくうさんまーやーしん  
 勇進勢 說 大樂金剛 不空三摩耶心